

連続シリーズ

偕行会リハビリテーション病院 入院から退院まで



シリーズ第4回

外泊・サービス担当者会議について

シリーズ最終回となりました。3回までにリハビリを行い、各指導を実施させていただきましたが、いよいよ退院までもう少しです。

外泊について

住環境の調整が必要な方については、調整をおこなった上で実際に退院後の生活を想定して外出泊をお勧めしています。病前と比べ体の状態が違くと患者様ご家族様は自宅で過ごすことにとても不安を感じています。24時間を通して自宅でどこまで動けるか、介護がどの位必要か等、確認を行います。外泊で出た課題をリハビリ訓練にフィードバックして、その後、再度外泊に挑戦される患者様もいらっしゃいます。自宅が安心してすごせると皆さんほっとしますよね。



サービス担当者会議

退院前に介護保険サービスを利用される患者様のほとんどが、当院でサービス担当者会議をおこないます。担当者会議は担当ケアマネジャー主催の会議です。利用予定の各サービス（通所サービス、訪問サービス、福祉用具業者など）担当者に、これまでのリハビリや病棟での取り組み、ご本人の身体にあった介助方法やリハビリの方法などを報告し、サービスの担当者からは質問をうけます。ケアマネジャーは退院後サービスの利用がすぐに始まるため、立案したケアプランの内容の確認と承認をその場でとります。新しい生活が安全にスタートできるようにサポートします。

退院

外泊訓練や担当者会議の後いよいよ退院！退院の日を無事に迎えられることをスタッフもうれしく思い、見送りさせていただきます。

